

第2学年 算数科 学習指導案

日 時 令和6年1月31日(水)

対 象 第2学年2組 29名

授業者 H. R.

1 単元名

長さ(2) 長い長さのくらべ方やあらわし方を考えよう

2 本時(全5時間中の第5時)

(1) 本時の目標

・身の回りのものの長さを測る活動を通して、長いものの長さの測り方を考える。

(2) 本時の展開

時間	○学習活動	□指導上の留意点	◆評価規準 【観点】 (評価方法)
導入 10 分	○復習をする。 ○本時の活動を知る。	□長さの測り方、長さを測る時に気をつけることを確認する。 □班で一つ教室内のものでも測りたいものを決めさせる。 C 黒板、教室(床・天井・高さ)、テレビ、ロッカー、本棚(高さ)、窓、扉、机の周りの長さ	
課題 「1mよりも長いものの長さのはかり方を考えよう」			
展開 25 分	○長さを予想する。 ○班で協力して長さを測る。 ○長さとその測り方を発表する。	□理由も書かせる。 □各班に1mものさし2本を配布する。(自分がかもっている30cmものさしや、紙テープ・ひも・ほうきなど教室のものは自由に活用させる。) C① 1mものさしと30cmものさし数本を組み合わせさせて測る。 C② 紙テープ・ひもで長さを写し取り、その長さをものさしで測る。 C③ ほうきなど長いものともものさし・テープを組み合わせさせて長さを写し取り、ものさしで測る。 C④ 両手を広げた長さや足の長さを使って測る。 □実演や、ロイロノートで撮った写真を使って説明させる。	◆【思考・判断・表現】 道具などを活用して、長さの測ろうとしている。(発言・行動・ノート)
まとめ 10 分	○学びをまとめる。 ○学習感想を書く。	□どんな考え方が有効だったか振り返らせる。 □学習感想を提出させる。	
まとめ 1mよりも長いものの長さをはかる時は、1mものさしを何本かつかったり、テープをつかったりしたらはかれる。			